

JCHO群馬中央病院で診療を受けられる皆さま

2024年4月8日

当院の診療で得られた試料・情報を利用して下記の研究を実施いたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない方は、下記の間合せ先にご連絡下さい。患者さまの情報を利用または他機関へ提供しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時にすでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。

また、情報の利用を希望されない場合でも、今後の治療などに影響することはありません。この研究に関してご質問等ございましたら下記連絡先までご連絡ください。

この研究はJCHO群馬中央病院倫理審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。

① 研究計画名	膝内側半月板後角損傷に対する保存加療の臨床成績と手術加療に移行する因子の検討		
② 研究責任者	氏名	野仲聡志	所属 整形外科
③ 研究の目的・意義	内側半月板後角損傷(MMPRT)は青壮年に多い半月板変性損傷であり、手術加療が広く行われていますが、手術を行っても半月板逸脱は残存することが多く、半月板機能の回復は定かではありません。当院ではMMPRTに対し運動療法を含んだ保存加療を推奨しており、症状の改善は手術加療と遜色ないことが多くある一方、改善を認めず手術加療に踏み切る患者さまもいます。今回の研究では、MMPRT保存加療の臨床成績を調べると共に、手術加療に移行する患者様の有している背景因子を調査することが目的です。この研究により、保存加療でよくなるか、手術を検討すべきかの明確な指標を患者さまに提供するための有益な情報が得られると考えます。		
④ 研究期間	倫理審査承認後～2027年3月31日		
⑤ 対象となる患者さま	2024年4月1日～2027年3月31日の期間に当院で内側半月板後角損傷の診断を受けた患者さま		
⑥ 利用する情報	電子カルテより以下の情報を利用（提供）します。 【生年月、年齢、性別、既往歴、合併症、身長、体重、個人識別符号、理学的所見、手術記録、レントゲン写真、MRI、患者立脚型評価表、骨密度】		
⑥ 利用する者の範囲	上記の試料・情報は、群馬中央病院にて研究責任者と研究分担者が利用し、その他の機関への提供はする事はありません。		
⑧ 情報の管理	使用する情報は、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報の匿名化、情報の保管に関しては研究責任者が責任を持って厳重に管理いたします。 また、研究の成果は学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、その際にも個人を特定することのできる情報が公表されることはありません。		
⑨ 研究対象者、又はその代理人の方からの相談等への対応窓口	対応者氏名	野仲聡志	所属 整形外科
	TEL	027-221-8165（代表）	

